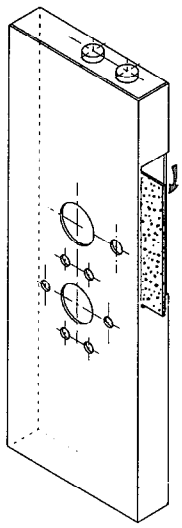
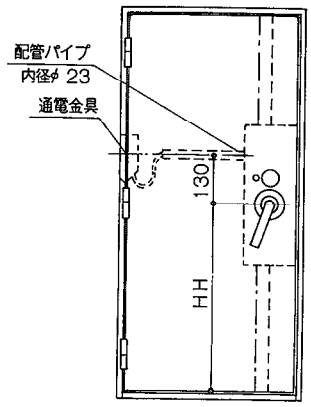
□グレモン締り用カセット取付説明書



● 注 意 事 項



① 最小扉厚は38m/m、カセット本体寸法は136×370m/m、巾31m/m。

② 既設扉への取付はできません。
扉制作時にカセット本体を縦框補強材に溶接し、扉を組立ます。

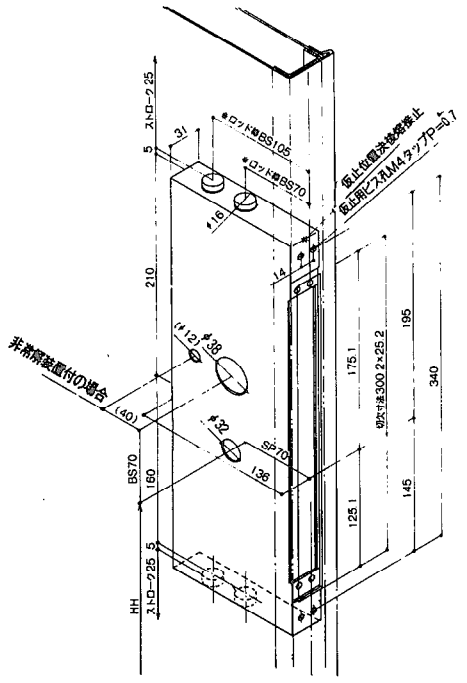
③ カセット本体のメンテナンスはできません。
カセット本体は単純かつ強固な部品から構成され、必要に応じて
グリスアップする位でメンテナンスは考慮して居りません。

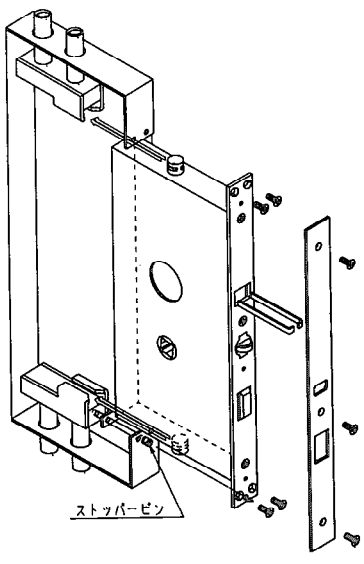
④ カセット本体の取付
補強材に仮止用ビス孔を利用して仮止した後、**必ず溶接止めにて
カセット本体を固定**して下さい。

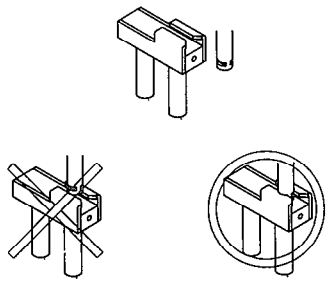
⑤ ロッド棒ガイド用パイプの設置について。
カセット本体から出るロッド棒のバックセットは、70m/mと105m/mのいずれか選択できる様、上下各2本出ますが、いずれもカセット本体から5m/m出張った位置からストローク25m/m出ますので、ロット棒ガイド用パイプは、カセット本体から出張る16φのロッド部を覆う内径18φ以上のガイドパイプでガイドするか、カセット本体のロット部のストロークに影響のない位置に設定する様お願い致します。

⑥ グレモン本体の取付
カセット本体にグレモン本体を取付ける場合は附属のカセット用ロッド棒をグレモン本体にネジ込み、溝部をカセット本体のC型部に合せて取付ます。C型部の位置合せの際、カセット用ロッド棒を緩めすぎますと作動不良の原因となりますのでご注意下さい.
グレモン本体取付後、ストッパーピンを取外しグレモンハンドルの動作確認を行って下さい。
扉を吊込んだ状態でグレモン本体を取付る場合の注意点として、図一Oの様にカセット用ロッド棒がC型部に入っていない状態で扉を閉めますと扉を開ける事ができなくなりますので、**必ず扉を開いた状態でトリガーを押えグレモン上下が連動されているかどうか**確認後、扉を閉めて下さい。
＊ストッパーピンは本体取付け後、必ず抜いて下さい。本体が作動しません。

⑦ 電気錠の場合
通線用ガイドパイプはハンドル高さ(H.H)より130m/m上部に通線用孔を設けて居りますので、孔に対し水平になる様配管パイプを通して頂けますと電気錠本体の取付作業性が楽になります。尚、カセットケース扉尻側（挿し絵 部）をペンチ等で折曲げてコードたまりを設定願います。
また、配管パイプは内径23φ以上のものを使用して下さい。(コネクターの大きさは□15m/mの為)







販売
株式会社ラブタニ
本 社 〒542-0082 大阪市中央区島之内2丁目12—21 TEL(06)6211—7335(代)
支 店／東京・大阪・高岡 営業所／札幌・仙台・太田・静岡・名古屋・岡山・高松・福岡

製造 渋谷工業株式会社
〒675-2362 加西市西上野町字西村中245-1
TEL (0790)42-2552